

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営課題

開発力強化と事業化加速。既存受託事業の成長と新規診断事業におけるオンコロジー分野のコンパニオン診断普及を推進。

② 中長期の経営戦略

1. 肺がんコンパクトパネル®の製品改良・…

2024年1月26日に7遺伝子搭載製品の統合承認取得。国産初のプログラム医療機器検査として全国提供。大手検査会社3社での取り扱い開始。遺伝子追加と新規薬剤対応を継続。

3. 人材確保と育成

2024年度から臨床検査技師を含め4名の検査要員増員と薬事対応人員1名補強。力量評価システム化と技能向上の見える化を推進。

2. 診断メニューの拡充

肺がんコンパクトパネル®のシェア拡大と海外展開検討。他のがん種へのコンパクトパネルシステム適用による新規検査メニュー開発を積極推進。

4. 営業体制の強化

営業要員増員・育成による顧客ニーズ迅速取り込み。2024年度から日本臨床検査薬協会に参画。DMR資格取得を推進。

③ 対処すべき課題

① 診断事業拡大への体制整備

- ・ 開発人材及び学術部隊の補強
- ・ 営業拡販戦略及び広報体制の拡充
- ・ 知財戦略の見直しと強化

② 遺伝子検査の人材育成

- ・ 薬事・学術・システム開発・臨床検査技師の人材補強
- ・ スキルマップ運用と継続技能評価の強化
- ・ 検査対応スタッフの力量評価システム化

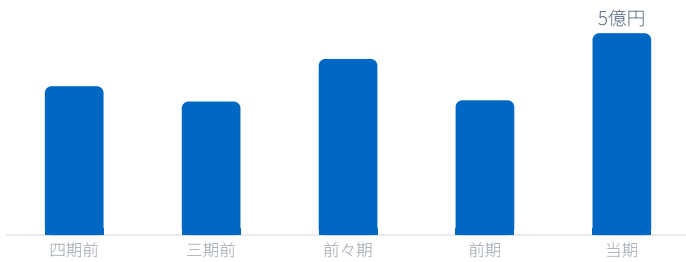
③ 営業・学術連携の強化

- ・ 提案型営業による顧客ニーズの迅速取り込み
- ・ プロモーションコード教育とガイドライン教育強化
- ・ 適正使用情報提供の強化推進

面接で使えるポイント

- ・ 免疫療法や遺伝子解析技術など最先端のがん治療技術動向に対応する診断事業展開に携わることで…
- ・ 2024年1月26日に7遺伝子搭載製品の統合承認取得し、国産初のプログラム医療機器検査を実現。
- ・ 2024年度から検査要員4名増員と薬事対応人員1名補強により、急速な事業拡大に対応する成長機会が豊富な組織。

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
91点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 47.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
592万円平均年齢
45.2歳平均勤続
8.9年

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

